



2016年10月5日

株式会社スカパーJSATホールディングス

4K放送の2018年実用放送開始に向けグループ内放送事業を再編

株式会社スカパーJSATホールディングス（本社：東京都港区、代表取締役社長 高田真治、以下SJH）は、100%子会社の株式会社スカパー・ブロードキャスティング（本社：東京都港区、代表取締役社長 米澤 稔、以下SPBC）が東経124/128度CS放送において行う衛星一般放送業務の事業を、2016年12月1日（注1）付で100%子会社である株式会社スカパー・エンターテイメント（本社：東京都港区、代表取締役社長 小牧次郎、以下SPET）に吸収分割し承継することとなりましたので、お知らせいたします。

SPBCは今後、2K（HD）番組制作のみならず、これまで培ってきたスポーツや音楽ライブ等の4K番組制作の実績を生かし制作及び制作技術業務の拡大を目指すとともに、デジタルコンテンツ事業への取り組み等、新たな事業領域への展開を進めてまいります。

また、SPETは2018年より実用放送の開始が予定されている東経110度CS放送（注2）における4K放送において、衛星基幹放送業務の認定を申請することも併せてお知らせいたします。

弊社は、グループ内における衛星放送事業者をSPETに一本化することにより業務を効率化するとともに、グループ内の放送事業の基盤を強化し、一層の事業拡大を目指してまいります。

（注1）今後、各種手続きを経て2016年12月1日が吸収分割効力発生日となる予定です。

（注2）現在、東経110度CSから放送を提供しているスカパー！は右旋円偏波による放送ですが、新たに衛星基幹放送の認定申請の受付が始まった東経110度CSによる4K実用放送は左旋円偏波による放送となります。

以 上